

(様式第4号)

中央公民館運営審議会会議概要

- 1 審議会名 平成25年度 第1回 上田中央公民館運営審議会
- 2 日時 平成25年10月23日(水) 午後1時30分から午後3時00分まで
- 3 会場 中央公民館 第二会議室
- 4 出席者 田中美英子委員、久保田夕佳委員、峯村秀則委員、矢島康夫委員、倉沢悦子委員
- 5 市側出席者 神林館長、田中次長
- 6 公開・非公開等の別 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
- 7 傍聴者 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 25年10月30日

協議事項等

- 1 あいさつ (峯村会長)
- 2 協議事項 (進行: 峯村会長)
 - (1) 平成25年度上半期事業報告について(説明: 神林館長)
 - (委員) 講演会・講座の謝金についてはどうなっているか。
 - (事務局) 市の基準、公民館の基準に従って支出している。
 - (委員) 託児で公民館活動に参加している。託児付きの講座はお母さんたちからの評判が良い。親どうしのふれあいになり、友達になるケースもある。これからも続けてほしい。託児で、子から離れ勉強することはよいこと。
 - (委員) ことぶき大学は興味を持っている人が多い。学びたいというニーズがあれば他の公民館でも実施してはどうか。
 - (委員) 社会体育では、他の分館と一緒に練習するなど交流も進んでいる。ビーチボール大会などスポーツ大会には、多くのチームが参加できるようにしてほしい。
 - (委員) 各地区でも盛り上げるような、キーパーソンの育成が大切。
 - (委員) 神川地区は、スポーツ大会の参加分館が多い。
 - (委員) 上半期で培ったノウハウを、下半期につなげてほしい。
 - (2) 平成25年度下半期事業計画について(説明: 神林館長)
 - (委員) 市の年度と自治会や分館の年度がずれており、いろいろな面で支障がある。
 - (事務局) 年度の時期は、簡単に変えられない。分館の役員になるかたは、ぜひ2年やっていただきたい。
 - (委員) 公民館のような継続的な事業は、単年度予算ではなく、複数年度にわたり対応できるようにするとよい。
 - (委員) 地域の皆さんの思いを汲み取り、地域の方と公民館とが、一緒に事業を展開できるように進めてほしい。
 - (3) その他 なし